

# サポートセミナー通信

がん患者・家族のための  
サポートセミナー  
VOL.23 平成29年10月発行



## 「家で過ごす」をテーマに セミナーを開催しました

当院福祉連携センター次長高桑奈美子さん、看護師小林香子さんを講師に迎えて、家での過ごし方についてお話をして頂きました。

### 訪問看護とは・・・

医師の指示を受けて看護師等がお宅を訪問してその人の病気や障がいに応じた看護を行います。赤ちゃんからお年寄りまで全ての年齢の方がご利用になれます。



高桑奈美子さん

訪問看護師は家（自宅・地域）で過ごすことをサポートします

サポート＝「支える」こと

協力：目的に向かって心を合わせ努力すること

援助：助けること

支援：力を添えて助けること

応援：力を貸して助けること

## 入院中にお手伝い出来る事

入院すると自宅で今後過ごしていけるのか心配になる事がありますね。皆さんの気持ちをぜひ教えて下さい。退院に向けての支援だけでなく、外出や外泊などお手伝いできる事があります。病院にはたくさんの専門家がおりますので、病院を上手に活用してください。



小林香子さん

### 訪問内容の紹介

実際に訪問看護を受けている3名の方の自宅での様子、援助内容などの紹介もして頂きました。患者さん本人・それを支えるご家族の気持ちと共に自宅での過ごし方を聞く事が出来ました。参加された方からも「自分の場合にと考えてみます」との感想を頂きました。

サポートセミナー  
はお休み

次回のご案内  
11月11日（土）  
80周年記念行事  
「がんとのかき合い方」  
アルフォーレにて  
10:00～16:00